

## 不審電話情報提供

北海道後期高齢者医療広域連合

①

発生日	平成28年4月18日
市町村	帯広市
概要	<p>平成28年4月18日午後1時頃、帯広市在住の被保険者（81歳男性）宅に、帯広市役所福祉課のスズキと名乗る男から「医療費の還付金が12,000円発生しており、手続きが必要なため、社会保険事務所（Tel0366-35-0000）へ電話をかけてほしい」と電話連絡があった。</p> <p>被保険者が当該番号に電話をかけると、社会保険事務所のイマイと名乗る男が「還付金をお返しするために、キャッシュカードを作っている金融機関を教えてください」と聞いてきた。</p> <p>被保険者が金融機関名を答えたところ、イマイと名乗る男はATMへ行くよう促したが、不審に思い、帯広市国保課へ問い合わせたもの。</p>
対応	<p>被保険者及び被保険者の属する世帯について、医療費及び保険料の払い戻しは無いことを確認し、当市国保課からは連絡していない旨を伝えた。</p> <p>また、特殊詐欺の可能性が高いため、引き続き注意するようお願いするとともに、再び同様の電話があった場合、必ず当市国保課へ問い合わせるようお願いした。</p> <p>なお、警察にも相談することをすすめた。</p>

②

発生日	平成28年4月21日
市町村	帯広市
概要	<p>平成28年4月21日午前8時40分頃、帯広市国保課に市在住の被保険者の娘（30代女性）から「市役所のキムラを名乗る者から、父（被保険者）宛に、医療費の還付があるとの連絡が来た」旨の電話があった。</p> <p>被保険者は耳が聞こえにくく、代わりに叔母が電話対応していることを相手に伝えると、電話を突然切られたとのこと。</p> <p>この件を聞いた被保険者の娘が不審に思い、念のため当課に連絡してきたもの。</p>
対応	<p>被保険者及び被保険者の属する世帯に対し、保険料の還付金、医療費の払い戻し金はないこと、市役所からは原則、文書にてお知らせすることを説明。還付金詐欺（特殊詐欺）の可能性が高いので注意するよう伝えた。</p> <p>また、心配・不安があれば、警察にも連絡するよう伝えた。</p>

③

発 生 日	平成 2 8 年 4 月 2 5 日
市 町 村	釧路市
概 要	<p>釧路市の後期高齢者宅に「釧路市役所」職員を名乗る者から電話があり「平成 2 5 年～ 2 7 年の 3 ヶ年にわたる保険料の還付金が 38,500 円分発生しているので手続きをとってほしい。手続きのための申請書を 1 月に送付していて、3 月には締め切ったが今ならまだ間に合う」とのこと。</p> <p>話の内容に疑問を思った被保険者が一度電話を切り、帰宅した夫に確認したところ、還付金詐欺ではないかと思い、市役所に連絡したとのこと。</p>
対 応	<p>上記内容を確認したが、被保険者に対して還付金は発生していないことと、それについて電話をかけた職員もいないことを伝えた。</p> <p>一度電話がきているので、同様の電話がくる可能性があるため注意が必要であり、警察への相談を促した。</p>

貴管内において、同様の事例が発生した場合は、当広域連合へ情報提供願います。

北海道後期高齢者医療広域連合

担当：総務班

〒060-0062

札幌市中央区南 2 条西 1 4 丁目 国保会館内

TEL：011-290-5601 FAX：011-210-5022

mail：soumu@iryokouiki-hokkaido.jp